

札幌都心まちづくり通信【創成東地区】

2020.3
Vol.5

この通信は、創成東地区におけるまちづくりの取組を地域の皆様にお伝えするために、札幌市が発行するものです。

札幌市による令和元年度創成東地区まちづくりの取組の報告

創成東地区では、マンション等の増加により人口は増えているものの、住民同士の交流が少ない、子どもが安心して過ごせる居場所が少ないといった課題を踏まえ、「プレイスメイキング（愛着を持てる街なかの居場所づくりの取組）」に注目し、地区の皆さまをはじめ、様々な方々と協議し、実証実験等を行ってきました。今年度の取組内容をご報告するとともに、2020年度に実施予定の具体的なプレイスメイキング企画（案）を紹介します。

7/27 創成東地区まちあるき

～創成東のまちぐらしがもっと楽しくなる、みんなの居場所づくりを考えよう～

まち歩きを通じて、地区の歴史を再確認するとともに創成東らしい居場所づくりを考えるために、「どこにどんな資源があるのか」「プレイスメイキングを手掛ける場所はどこか」を確認しました。

魅力的な中通や、お店、まちの歴史の名残を感じる地形など、様々な発見がありました。



8/2
3

創成東まちのリビング 2019

～まちのスキマで遊ぼう～

地区の主要な動線である東4丁目線沿道の居場所づくりを探るため、サッポロファクトリーフロンティア館横のスペースを活用し、椅子・テーブル、人工芝を用いた滞留空間を作りだすとともに、VELO TAXIの試乗体験、街なかで活躍する皆さんによるワークショップを実施しました。

炎天下の中の実証実験でしたが、訪れた皆さんが思い思いの形で時間を過ごして下さいました。



10/6

創成イースト・ピクニック

～あそぶ公園をもっと楽しめる、皆さんの居場所に～

既存の公共空間の価値・あり方を見直すために、学童保育の実践者による遊びの提案、珈琲の焙煎・試飲体験ワークショップ等、大人も子供もピクニックのような時間を過ごせる居場所づくりを実施しました。



普段何気なく通り過ぎてしまう公園も、ちょっとした工夫で居場所になることが分かりました。

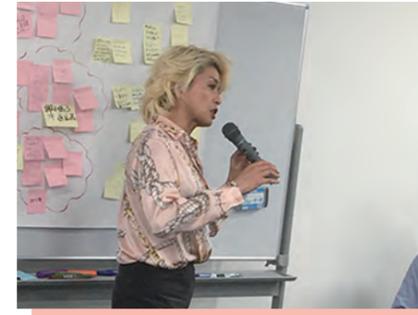
11/1

創成東『プレイスメイキング』フォーラム

～「職・住・遊」のいとなみの見える通りづくりに向けて～

「一階づくりはまちづくり」をテーマに各地で居場所づくりを実践する『榊ブランドレベル 田中元子さん』をお招きし、様々な事例の紹介を通じて、人の目線に近い空間の活用や、居場所づくりに関わりたいという気持ちと呼び起こす仕掛けづくりの重要性を確認しました。

田中さんのお話を聞いて、地区の皆さんが「使いたい、関わりたい」と思える場と仕掛けづくりの重要性が分かりました



R2.1/25
2/15

創成東プレイスメイキングワークショップ

～創成東地区で愛着の持てる居場所づくりを～

創成東地区における継続的なプレイスメイキングの展開に向け、この地区でやってみたいことがある様々な人材が集まり、仲間作りと自分のやりたいことを具体化するためのプロジェクト企画会議を実施しました。

熱意のある参加者の皆さんが自分のやりたいことを持ち寄って新しいプロジェクト創造の可能性が高まりました。



一年間にわたるプレイスメイキング検討を通じて、新しいプロジェクトとそれを実現する人が見えてきました。詳しくは裏面でご紹介します。

プレイスメイキングワークショップから生まれた3つのプロジェクト提案

テーマ

子どもや親子の居場所づくり



ねらい

地域みんなが顔見知りになれる、居心地の良い街づくりのきっかけとなる、子ども達が集まれる居場所、子どもを通した大人たちのつながりを育む居場所を作ります。

展開の場とターゲット

- 永山記念公園とサッポロファクトリー間の通路など
- マンションの1階の低利用スペースなど
- 地区にお住いの親子連れ、マンション住民など

プログラム

まちの人が出会う、新しい居場所づくり

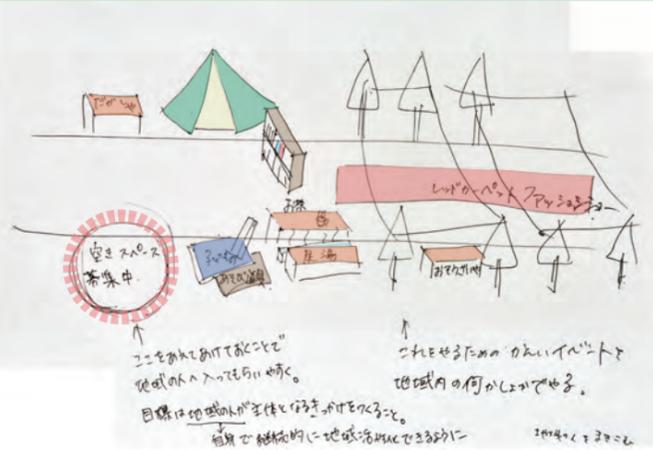
- 簡易版アーケード街のような下町的空間
- 家族が集い、住民どうしが顔馴染みになる機会を作る
- 子供の遊べる場、やすらぐ場などの設置
- 街なかでチャレンジする人が集合する場

まちの掲示板づくり

- まちの面白い場所、店、イベント情報

マンション住民への情報発信

- 情報が行き届かない人にまちの情報を届ける
- マンションの1階・玄関でのイベント展開



テーマ

まちの資源を活かした居場所づくり



ねらい

「まさかこんな場所!？」と思う場所の活用と、地元企業が有する「発酵文化」の育みから、地区の歴史、文化を体感することで地区のつながりを深め(醸す)、新しい日常の風景を生み出します。

展開の場とターゲット

- 空家・空地、道路など街なかの低未利用空間
- 地元企業との連携から活用できる既存スペース
- 地区住民、地区就業者、観光客など

プログラム

「日常」にとけ込む場づくり

- 日常の動線上で、時間帯・ターゲット等、地区のニーズに合った取組を展開
- まちづくり団体や地元企業等と連携

可変・可動性を重視した什器の活用

- キッチンカーなど、機動力のある什器で活動
- 空きスペース、空家などでシェアキッチンを展開

まちの資源を活かす

- 味噌、ビール、酒など地元の発酵文化を活かす
- 街なかのもったいない資源(廃棄物など)を活かす



テーマ

川辺を活かした居場所づくり



ねらい

地区の大切な資源である豊平川をもっと身近な居場所にするために、様々なスキルのある人材、企業が連携し、創成東地区らしい「新しいリビング文化」を生み出します。

展開の場とターゲット

- 豊平川の河川敷
- 日常的に活用可能な空きスペース、マンションの1階など
- 大人から子どもまで、地区内外問わず多様な人々

プログラム

まちのリビングとしての川辺の活用

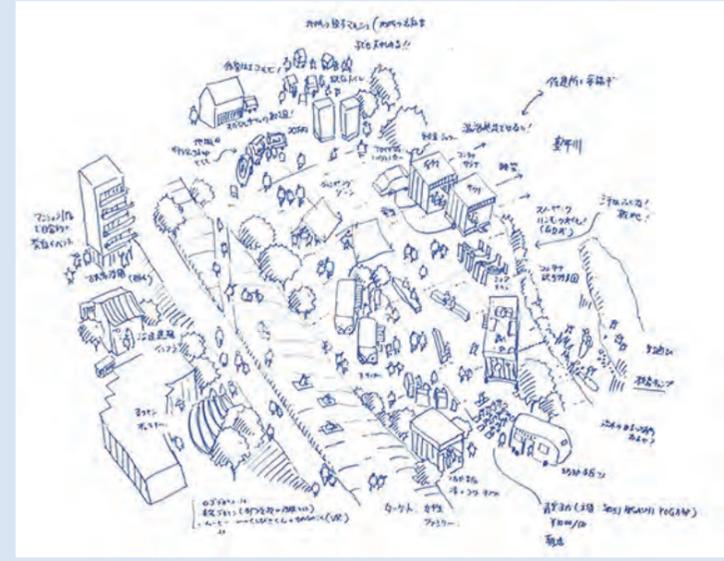
- 地区住民をはじめ、様々な人を惹きつける屋外の活動を発信。(グランピング、サウナ、ハンモック、ヨガなど)

街なかの資源を活かした定常的活動

- 豊平川近隣の空きスペース等を活用し、日常的な発信イベントを展開

取組を通じたまちのつながりの育成

- 地元企業、アウトドアメーカー、青年会議所、関係機関等、多主体との連携



こんな提案・アイデアもありました

まちの歴史を学ぶまち歩きツアーの事業化、エリアマップやガイド本などの作成

道端のアート空間づくりなど、日常的に芸術文化に触れる場づくり

街なか空間を楽しく使う、路上でのイベント展開

こうした提案・アイデアも、今後の検討の中で実現可能性を考えます。

令和2年度の創成東地区まちづくりに向けて

令和元年度の実施の成果であるこれらのプロジェクトについて、日常的な取組となることを目指し、実証実験等の形で展開していきます。地区の皆さまにおかれましては、引き続き、創成東地区のまちづくりへのご理解とご協力をお願いいたします。

お問い合わせ

創成東地区まちづくりに関するご意見、ご提案、ご質問等ございましたら、下記までお知らせください。

札幌市まちづくり政策局都心まちづくり推進室 担当 山田 松本

TEL ; 011-211-2692 E-mail ; ki.downtown@city.sapporo.jp



さっぽろ市
02-802-19-2372
31-2-1542